

(環境ISO管理)

事業No. 390 事業名 上下水道料金賦課徴収事務

経営管理課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限 (いつまでに) ③結果の評価方法 (どのような水準で)			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
	長期及び多額滞納者数と滞納額を年度末に年度当初から減少させる		<ul style="list-style-type: none"> 毎月お客様センター会議を開催し、情報、課題等の共有、対応協議等を行う。 毎月、長期未納者への個別対応を協議、納入状況を管理する。 滞納状況を把握し、延滞金の発生を未然に防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> お客様センターとの定例会議を毎月実施し、長期未納者の管理を継続的に行った。9/15現在の実績では、人数18人→17人(△2+1)、金額で約20万円減少した。 	○	<ul style="list-style-type: none"> お客様センターとの月例会議を開催し、長期未納者の管理を継続的に行った。人数は18人から17人(△2+1)に、滞納額は651千円減少した。 	○

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限 (いつまでに) ③結果の評価方法 (どのような水準で)			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
	飯田市水道ビジョンに掲載された事業の進捗を年間を通じ管理する		<ul style="list-style-type: none"> ・H28決算後、H29実施予定事業の進捗状況を随時確認する。 ・進捗の状況によっては以後の事業計画の検討を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決算を経て、長期財政計画の検討を行った。 ・簡水の打切決算、統合処理が順調に進んだ。 ・妙琴浄水場や鼎配水池等大型工事が順調に進捗していることを確認した。 ・リニア事業に合わせ、水道整備の検討を実施した。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・決算を経て、長期財政計画の検討を行った。 ・簡水の打切決算、統合処理が順調に進んだ。 ・鼎配水池は予定どおり今年度しゅん工することができた。 ・リニア事業に合わせ、水道整備の検討を実施した。 	○

(環境ISO管理)

事業No. 400 事業名 下水道事業経営基盤向上事業

経営管理課

環境側面	常時	非常時	緊急	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	著しい	法令順守	要求事項	中間	年間
一般事務	○			—	×	×	—	×	—					

リスク・機会	環境目標		環境目標達成のための手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
	①実施事項 ②達成期限 (いつまでに) ③結果の評価方法 (どのような水準で)			進捗状況・成果	達成状況	進捗状況・成果	達成状況
	第1次下水道事業経営計画の進捗と次期計画について年間を通じ進捗管理と策定準備を進める		・H28決算後、12月までに事業の進捗状況及びH30年度までの見込みについて確認する。 ・H31からの次期計画の、策定準備を進め年度末に骨子を固める。	・決算を経て、長期財政計画の検討を行った。 ・処理区の統合や個別処理化等今後の方針を副市長に説明した。結果を次期計画へ反映させる。 ・あり方検討を実施し、次期計画策定方針を年内を目途に検討中である。 ・リニア事業に合わせ、下水整備の検討を実施した。	○	・下水道あり方検討による結果により、平成29年12月22日に局の方針として、ストックマネジメント計画策定との整合を取るため現経営計画の2年延長を決定した。 ・平成30年12月議会報告を目指して、30年度は庁内のオーソライズを行う。	○